



## 2021年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年4月23日

上場会社名 株式会社PLANT

上場取引所 東

コード番号 7646 URL <https://www.plant-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三ッ田 佳史

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山田 准司

TEL 0776-72-0300

四半期報告書提出予定日 2021年4月26日

配当支払開始予定日 2021年5月21日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年9月期第2四半期の業績(2020年9月21日～2021年3月20日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	46,864	2.0	708	462.4	739	269.9	494	238.6
2020年9月期第2四半期	45,965	6.0	125	18.0	199	15.9	146	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	61.57	
2020年9月期第2四半期	18.13	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	41,046	15,048	36.7
2020年9月期	42,612	14,693	34.5

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 15,048百万円 2020年9月期 14,693百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		18.00	18.00
2021年9月期		5.00			
2021年9月期(予想)				13.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2021年4月23日)公表いたしました「2021年9月期第2四半期(累計)の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2021年9月期の業績予想(2020年9月21日～2021年9月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	0.9	1,250	9.2	1,300	12.5	900	13.8	112.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(2021年4月23日)公表いたしました「2021年9月期第2四半期(累計)の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期2Q	8,090,000 株	2020年9月期	8,090,000 株
期末自己株式数	2021年9月期2Q	56,280 株	2020年9月期	56,280 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期2Q	8,033,720 株	2020年9月期2Q	8,058,695 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による個人消費、企業活動の収縮、雇用環境の悪化等の影響が長期化する中、政府や地方自治体による経済対策等により回復の兆しも見られたものの、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の再拡大により先行きが不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、国内外における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)終息の見込みが不透明であること、並びに感染症拡大を防ぐ新生活様式が消費にどのような影響を及ぼすかは予想ができず、国内外の経済の先行きが懸念される状況にあり、商品調達や消費への影響は長期化することが懸念されます。また、日本国内における人口減少により市場規模が縮小していく中で、業種業態を問わず企業間競争は熾烈を極めております。

このような状況のもと、当社は、収益力の強化を最重要課題とし、下記の施策に積極的に取り組んでおります。

## ①「新たな顧客の創造」(客数増)策として、

- ・P B (プライベートブランド) 商品開発の強化
- ・買い物環境改善のための売場改装、キャッシュレス対応
- ・新たな顧客サービスとしてEC販売、ピックアップサービスの推進
- ・新業態の開発

## ②「粗利改善・経費削減」策として、

- ・ロス対策の強化及びバイヤーの交渉力強化
- ・自動発注システムによる在庫適正化
- ・業務効率化による労働時間の削減

## ③「コロナ禍におけるスーパーセンターの使命」として、

- ・社会のインフラとして日常生活に必要な商品をワンストップで提供
- ・広大な店舗面積を活かして安心して買い物ができる環境の提供

以上の結果、当第2四半期累計期間における経営成績は、売上高が46,864百万円(前年同四半期比2.0%増)、売上総利益は9,986百万円(前年同四半期比7.4%増)、営業利益は708百万円(前年同四半期比462.4%増)、経常利益は739百万円(前年同四半期比269.9%増)及び四半期純利益は494百万円(前年同四半期比238.6%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ1,565百万円減少し、41,046百万円となりました。これは主に現金及び預金が2,481百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ1,921百万円減少し、25,997百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が718百万円減少したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ355百万円増加し、15,048百万円となりました。これは主に四半期純利益が494百万円となり、剰余金の配当が144百万円あったことによるものであります。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前事業年度末に比べ1,481百万円減少し、6,223百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果使用した資金は1,717百万円(前年同四半期は1,540百万円の獲得)となりました。これは主に、仕入債務の減少906百万円、未払消費税等の減少1,019百万円があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果獲得した資金は860百万円(前年同四半期は966百万円の使用)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1,500百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は624百万円(前年同四半期は409百万円の使用)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出229百万円、配当金の支出143百万円があったことによるものであります。

( 4 ) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第 2 四半期累計期間の売上高は概ね計画どおりに推移いたしましたが、従来より継続して取り組んでいる「粗利改善策」効果により売上総利益率は計画を上回る状況で推移し、第 2 四半期累計期間につきましては、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに予想を上回りました。

通期業績予想につきましては、当第 2 四半期累計期間の実績を踏まえ、売上高は据え置き、営業利益、経常利益、当期純利益を上方修正いたしました。

上記予想は本資料発表現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年9月20日)	当第2四半期会計期間 (2021年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,254	6,773
売掛金	1,388	1,412
商品	7,239	7,738
その他	677	458
流動資産合計	18,559	16,383
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9,383	10,293
土地	5,327	5,327
その他(純額)	4,462	4,238
有形固定資産合計	19,173	19,859
無形固定資産	1,380	1,391
投資その他の資産	3,498	3,412
固定資産合計	24,052	24,663
資産合計	42,612	41,046
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,508	5,789
電子記録債務	940	752
1年内返済予定の長期借入金	458	458
未払法人税等	425	228
賞与引当金	450	320
その他	3,722	2,308
流動負債合計	12,505	9,858
固定負債		
長期借入金	8,948	8,719
退職給付引当金	1,577	1,617
資産除去債務	3,090	3,239
その他	1,797	2,563
固定負債合計	15,414	16,139
負債合計	27,919	25,997
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,425	1,425
資本剰余金	1,585	1,585
利益剰余金	11,693	12,043
自己株式	△0	△0
株主資本合計	14,703	15,053
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△10	△5
評価・換算差額等合計	△10	△5
純資産合計	14,693	15,048
負債純資産合計	42,612	41,046

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年9月21日 至 2020年3月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年9月21日 至 2021年3月20日)
売上高	45,965	46,864
売上原価	36,662	36,878
売上総利益	9,302	9,986
販売費及び一般管理費	9,176	9,278
営業利益	125	708
営業外収益		
受取手数料	64	66
助成金収入	39	20
その他	40	19
営業外収益合計	144	106
営業外費用		
支払利息	54	57
その他	16	17
営業外費用合計	70	74
経常利益	199	739
税引前四半期純利益	199	739
法人税、住民税及び事業税	26	179
法人税等調整額	27	65
法人税等合計	53	245
四半期純利益	146	494

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年9月21日 至 2020年3月20日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年9月21日 至 2021年3月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	199	739
減価償却費	599	676
長期前払費用償却額	0	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△132	△130
退職給付引当金の増減額(△は減少)	21	39
受取利息及び受取配当金	△5	△7
支払利息	54	57
売上債権の増減額(△は増加)	△671	△24
たな卸資産の増減額(△は増加)	460	△499
仕入債務の増減額(△は減少)	△175	△906
未払消費税等の増減額(△は減少)	478	△1,019
その他	765	△230
小計	1,595	△1,300
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△53	△57
法人税等の支払額	△1	△360
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,540	△1,717
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△600	△500
定期預金の払戻による収入	600	1,500
有形固定資産の取得による支出	△995	△131
敷金及び保証金の差入による支出	—	△272
敷金及び保証金の回収による収入	62	293
その他	△33	△29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△966	860
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△196	△229
配当金の支払額	△0	△143
その他	△212	△250
財務活動によるキャッシュ・フロー	△409	△624
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	165	△1,481
現金及び現金同等物の期首残高	4,874	7,704
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,040	6,223



(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。